PEACH-PIT

ローゼンメイデン 2

YJ ヤングジャンプ YJC

ローゼンメイデン 2

PEACH-PIT

集英社

ISBN978-4-08-877702-3

C9979 ¥600E

定価 本体600円＋税

雑誌 44267-02

「作ってしまえよ、お前だけの人形を」
辛い現実に直面したジョンは、誘惑に負けて
新たな人形を組み立て始める。
そして、ついに迎えた劇団の公演初日。
それは、真紅の「まかなかった世界」最後の日でもあった。
雪華綺晶の影が忍び寄る中、波乱の幕が開く――

2

YJ ヤングジャンプ YJC

ISBN978-4-08-877702-3

C9979 ¥600E

9784088777023

定価 本体600円＋税

雑誌 44267-02

19299979006006

「作ってしまえよ、お前だけの人形を」
辛い現実に直面したジュンは、誘惑に負けて
新たな人形を組み立て始める。
そして、ついに迎えた劇団の公演初日。
それは、真紅の「まかなかった世界」最後の日でもあった。
雪華綺晶の影が忍び寄る中、波乱の幕が開く――

PEACH-PIT

悲しき少女人形。

薔薇乙女・第1ドール水銀燈。
棄われたマスターを探して、今宵も彷徨う。

「Rozen Maiden」新装版全7巻絶賛発売中!!

PRESENT 抽選で400名にグッズが当たる!
豪華「Rozen Maiden」同時刊行記念

「薔薇乙女フェア」開催中!

週刊ヤングジャンプにて大人気連載中!!

集英社

「薔薇乙女フェア」開催中!

応募券を集めて薔薇乙女グッズを手に入れよう!!

対象作品「ローゼンメイデン」②巻、薔薇「Rozen Maiden」、週刊ヤングジャンプ42号(9月16日発売)、43号(9月24日発売)、44号(10月1日発売)、45号(10月8日発売)

★A賞：卓上カレンダー（イラスト13枚収録・2010年4月から使えます） 100名
応募券4種類1枚：表紙の巻のA賞応募券1枚＋コミック②巻の巻のA賞応募券1枚＋ヤングジャンプ42号(9月16日発売)～45号(10月8日発売)についている応募券のうち異なる2枚1枚

★B賞：額縁・高級複製原画 100名
(7種類のイラストの中からお好きな1枚を高級複製原画にし、額縁仕様品の等をご覧ください
応募券7種類1枚：表紙の巻のB賞応募券1枚＋コミック②巻の巻のB賞応募券1枚

★C賞：QUOカード(500円分)（絵柄はコミック②巻のカバーイラスト） 100名
応募券1種類1枚：コミック②巻の巻のC賞応募券1枚

★D賞：ジグソーパズル（絵柄は表紙のカバーイラスト） 100名
応募券1種類1枚：表紙の巻のD賞応募券1枚

応募のまとめ方は巻末をご覧ください。

WEB YOUNG JUMP(http://yj.shueisha.co.jp)もチェック!!

★ 応募のきまり ★

希望する賞品に必要な応募券を裏表ご確認ください。
応募券は「ローゼンメイデン」②巻、薔薇「Rozen Maiden」、週刊ヤングジャンプ42号(9月16日発売)、43号(9月24日発売)、44号(10月1日発売)、45号(10月8日発売)の中から、A賞～D賞の賞品のいずれか1つ、また1賞を選択の場合は希望するイラスト2枚の応募券(計4枚)を明記の上、下記の宛先までご応募ください。
●宛先：〒101-8052　神田支店　薔薇乙女応募係
●締切：2009年10月26日(当日消印有効)
●発表：賞品の発送をもって代えさせていただきます。

・応募者全員の場合は厳正な抽選にて当選者を決定いたします。
・このご応募でいただいた個人情報は本応募以外の目的には利用することはありません。
・応募券はなくさないようにしっかりと貼り付けてください。
・ハガキ等につきましての応募にのみ応募できます。
・応募券の余りや不ぞろいでも応募、賞品の変更ができない場合があります。
・抽選状況や賞品に関するお問い合わせは固くお断りします。ご了承ください。

A コミックス A応募券
B コミックス B応募券
C コミックス C応募券

PEACH-PIT

ローゼンメイデン

2

YJ ヤンジャン YJC

ローゼンメイデン 2

PEACH-PIT

集英社

9784088777023

ISBN978-4-08-877702-3

C9979 ¥600E

1929979006006

定価 本体600円+税

雑誌 44267-02

2

「作ってしまえよ、お前だけの人形を」
辛い現実に直面したジュンは、誘惑に負けて
新たな人形を組み立て始める。
そして、ついに迎えた劇団の公演初日。
それは、真紅の「まかなかった世界」最後の日でもあった。
雪華綺晶の影が忍び寄る中、波乱の幕が開く——。

YJ ヤンジャン YJC

YJ
ヤングジャンプ
YJC

ローゼンメイデン 2

PEACH-PIT

集英社

禁断のドールズファンタジー

悲しき少女人形。

薔薇乙女・第1ドール水銀燈
奪われたマスターを探して、今宵も彷徨う。

PRESENTS 映画すべての恋人たちが主演!!
原案「Rozen Maiden」同時刊行巻絵

「Rozen Maiden」新装版全7巻絶賛発売中!!

詳しくは中の表をご覧ください。

「薔薇乙女フェア」開催中!

週刊ヤングジャンプにて大人気連載中!!

PEACH-PIT

集英社

「薔薇乙女フェア」開催中!

応募券を集めて薔薇乙女グッズを手に入れよう!!

対象商品:「ローゼンメイデン」ビニールクリーナー(各1枚)、真紅「Rozen Maiden」、週刊ヤングジャンプ42号(9月16日発売)、43号(9月24日発売)、44号(10月1日発売)、45号(10月8日発売)

★A賞:卓上カレンダー(イラスト13種類・2010年4月から使えます) 100名
必要券:種類1枚(薔薇の章のA賞応募券1枚+コミックス②巻の章のA賞応募券1枚+ヤングジャンプ42号(9月16日発売)~45号(10月8日発売)についているA賞応募券のうち異なる2枚)×6

★B賞:額装・高級複製原画 100名
(7種類のイラストの中からお好きな1枚を高級複製原画に!)※絵柄は画集の等をご覧ください
必要券:種類1枚(薔薇の章のB賞応募券1枚+コミックス②巻の章のB賞応募券1枚

★C賞:QUOカード(500円分) (絵柄は薔薇乙女②巻のカバーイラスト) 100名
必要券:種類1枚(コミックス②巻の章のC賞応募券1枚

★D賞:シグソーパズル (絵柄は薔薇のカバーイラスト) 100名
必要券:種類1枚(薔薇の章のD賞応募券1枚)

応募のまわりは裏の枠をご覧ください。

WEB YOUNG JUMP(http://yj.shueisha.co.jp)もチェック!!

★ 応募の さまざま ★

希望する賞品に必要な応募券を集めて郵便バガキに貼り(リロビー不可)、あなたの住所・氏名・年齢・職業(学年)・電話番号・性別・希望の賞品(A賞~D賞のいずれかひとつ。また1賞を選択の場合は希望するタイトルの記号も忘れずに)を明記の上、下記の宛先までご応募ください。

- 宛先:〒101-8052 神田北郵便局第68号
  集英社「週刊ヤングジャンプ」編集部 「ローゼンメイデン 薔薇乙女フェア」係
- 締切:2009年10月29日(当日消印有効)
- 発表:賞品の発送をもって代えさせていただきます。

- 応募券多数の場合は抽選による当選にて当落等を決定いたします。
- ご応募に関するいかなる個人情報も本選以外の目的に利用することはありません。
- 応募券はなかなかうまくしっかりと貼り付けてください。
- バガキ1枚につきひとつの賞にのみ応募できます。
- 応募の不ぞろいや汚れている場合、風邪の為欠けている場合があります。
- 当選賞品や発送に関する問い合わせはお受けしかねますので、ご了承ください。

A賞 コミックス1巻 応募券

B賞 コミックス2巻 応募券

C賞 コミックス2巻 応募券

ローゼンメイデン2

ローゼンメイデン 2

contents

TALE 6
記憶
4

TALE 9
プラクティカドールズ
87

TALE 7
僕だけの人形
38

TALE 10
繋がる世界
107

TALE 8
最後の１日
71

TALE 11
至高の少女
129

TALE 12
決意
150

TALE 6

作って
しまえばいい

お前だけの
人形を――

Re:

可能性のない世界
作ってしまえばし
お前だけの人形
お前も変われる

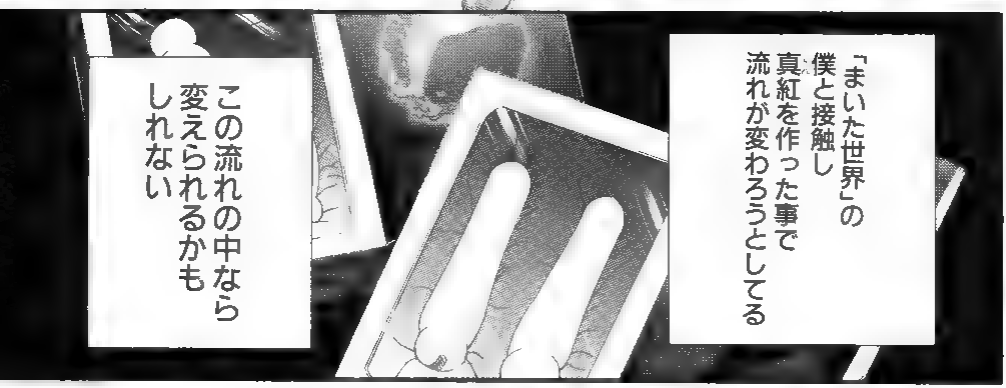
僕だけの…

人形…!!

お砂糖に
スパイス
すてきなもの
何もかもっ
いえいえ
そうでは
ありません
それでつくれるのは
かわいい普通の
女の子
私がつくりたいのは
特別な女
なのですから

ば……
「薔薇の香り
芳しい……」
「至高の少女の
つくり方」……
形作りの道具
…けど…
また新しい人形を
作ったところで
何か
変わるのか…？
変わるよ
もう変わりつつ
あるんだ

「まかなかった世界」が
可能性の潰えた
世界になったのは
まきません
まかなかったから
つまり お前が
ローゼンメイデンが
存在しないことを
選んだからだ
でも今は
少しちがう


「まいた世界」の
僕と接触し
真紅を作った事で
流れが変わろうとしてる
この流れの中なら
変えられるかも
しれない

変えられる…
何を？
カチカチ…

世界を

お前が

お前の手で

お前だけのローゼンメイデンを作ればいい

「まかなかった世界」を根幹にした新たな別の世界樹が生まれるんだ

すると どうだ

それなら心配はいらない

中学時代の僕の世界は…

お前はいいのか？

……け…けど

真紅を作ってもらったおかげでこっちはなんとかなりそうだ

そ……そうか

僕は もう人形をたくさん持っている

恩返しになればと思って新しいパーツを届ける事にしたんだ

作ってしまえよ

お前だけの

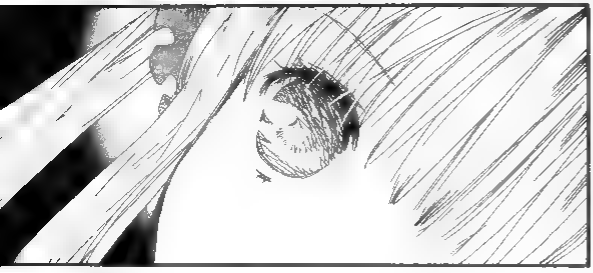
人形を――

……
慌ただしい子ね……
コンコン
メイメイレンピカ…
どうしたというの…？屋根？
カラ！
水銀燈が？
もう大丈夫よ心配いらないわ
ずっと鞄で眠れずにいたから気を失ったのね

薔薇乙女にとって
鞄での眠りは
欠く事のできない
大切なものよ
鞄も持たずに
こっちの世界に
飛び込んで来るなんて
マスターのために
よほど気が
急いていたんでしょう

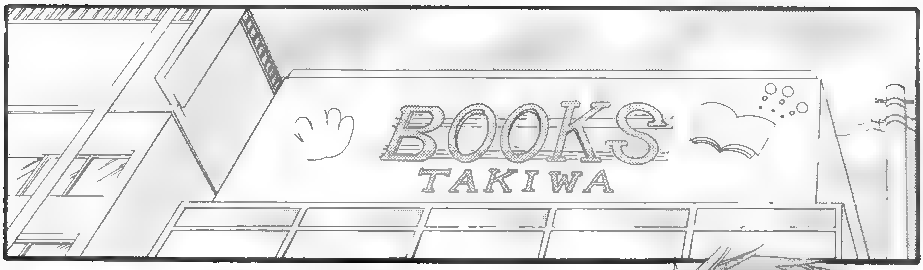
それにしても この子を
飼い馴らせるなんて
どんなマスターなのかしら?
少し
興味があるわ

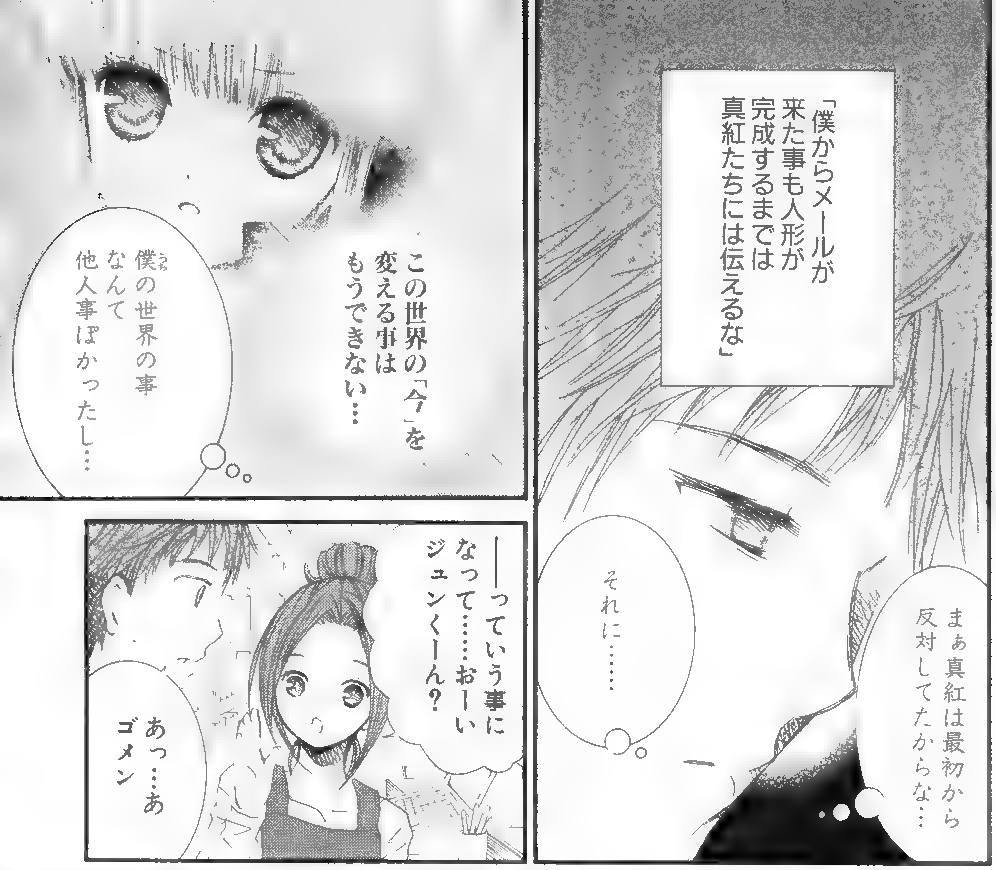
共闘を誓った
身だもの
特別に真紅の鞄を
使わせてあげるわ
目が覚めたら
あばれ出す
でしょうけど…ふふ



どの世界の
どの時代も

空は
同じ青ね…




「僕からメールが
来た事も人形が
完成するまでは
真紅たちには伝えるな」
まぁ真紅は最初から
反対してたからな…
それに……
この世界の「今」を
変える事は
もうできない…
僕の世界の事
なんて
他人事ぽかったし…
――っていう事に
なって……おーい
ジュンくーん？
あっ…あ
ゴメン

あの女が
お前になびくなんて
ミラクルねーから
まちがっても
夢見んなよ
でね…
だから…

わかってるって
そんなこと
彼女だって
僕の側の人間じゃない
前にもあったな
こんな感覚
僕の側に属する人間なんてどこにもいない
異端なのは僕の方——

……
…バックヤードの整理してくるよ
あ…うん 大丈夫？ 少し休んだら…
大丈夫だよ ゴメン
なんで僕はこんなんだろう
だめだ… 戻らない
早く…戻……
こ…れ…
新・少女のつくり方
3

どうして
あれの続きが
あんなところに…
まるで誰かが
置いていった
みたいな
ピタ
……
もしかして……
戻っていたの？
あっ…うん
ただいま！
ジュン？
うっ…
嘘だろ…
わっ

…っと
汗かいたから
フロ入ってくる

……？

バタ
バタ

あせった…

なんだって1日に
こんなにたくさん
届くんだ…？

パーツは
届いてるか？

急いでくれ
時間がない

は…
なんで？

説明している
ヒマはない

あの感覚を くり返して 生きるのは

桑田さんに
似合う衣装か…
ち…違う
文化祭の
プリンセスは
桑田由奈さんに
決まりました
文化委員会では
衣装のデザインを
募集して……
すげー…
誰が考えたんだ
アレ
でもなんか
ちょっと
エロくねー？
間違ってノートを
提出しちゃったんだ
どうして
あの絵が……
あのステキな
衣装を
考えてくれたのは…
1年3組
桜田ジュンくんです！

げ――
男かよ――
すごーい
桜田くん
ヤベーって
アイツ――
こえ――
桑田の
スリーサイズ
考えながら
描いたんだろ？
普段から
エロい目で
見てたんじゃね？
うえ～～～～
キャ――ッ
桜田が
吐いた――ッ
うわっ
きったね…
いきなりで
ビックリさせて
しまったかなあ
先生なあ
あのノートの衣装に
感動してしまって
みんなに桜田の
才能を知って
ほしくてなぁ…
ふざけるな
でも みんな
スゴイスゴイって
言ってたぞ！
笑ってるヤツ
だっていただろ

ふざけるなふざけるなもうやめて…消えたい
だれるくらいなら、だれるくらいなら…
笑われるくらいなら
褒められたくなんかない
誰にも
知られたくなかったのに
ふざけるな
ふざけるな！
ジュンくん…
お夕飯
持ってきたの
うるさい!!
僕に構うな！
よかったら
一緒に…
…じゃあ
ここ置いとくね
お腹すいたら
食べてね…
世界に
う…えッ
だっ大丈夫か
桜田!?
切り捨てられていく
あの感覚——

努力して
大学に行ったって
変われなかったんだ
じゃあこの先
何十年と続く
人生は…？

できる奴
できない奴
成功する奴
何やっても
失敗する奴
世の中は
不公平だ
どうして僕は
何も持たずに
生まれてきたんだ…

……
ダメだ
また
あの
感覚に——
!!

え
あ
ピピピピピピ
電話？
まいた僕から直接…？
これって……もしかして
……
…もしもし
なんだ…姉ちゃん
ううん なんでもない…元気だよ
うん
米送ったって…また？前のが残ってるって言ってんのに
全然ヘーキ…
こっちは大丈夫だから…

ジュン
なっなに!?
今日は随分落ち着きがないようね
何をそわそわしているのかしら
いっいや…なんでも…
早く9時になって真紅が寝てくれないと…
人形作れないし…
……
!!

なぜ
目をそらすの
ちょっと
此方に来て
座りなさい
なっ…なんで？
だから僕は別に
仕事よ
仮下僕
この紙の束が
読みたいの
床に広げて
読めば
いいじゃないか
…これは…
読みにくいわ
もう少し傾けて
あれは美しくないわ
ページをめくる
ホーリエも大変なのよ

自分でやれば…
何か言った？仮下僕
いえ…
この紙の束には今日起こった事が記録されているのね
そりゃあ…新聞だからな
ニュースの他に思想とか主張とかも含まれてくるけど…
まあ…ではこれは手紙の束ということ
そんな個人的なものじゃないけど
毎日の出来事をたくさんの人に届ける手紙っていえばそうかもな
不思議ね
なぜ人は出来事を文字に残すのかしら

そりゃあ…
忘れていっちゃうから
じゃないのか

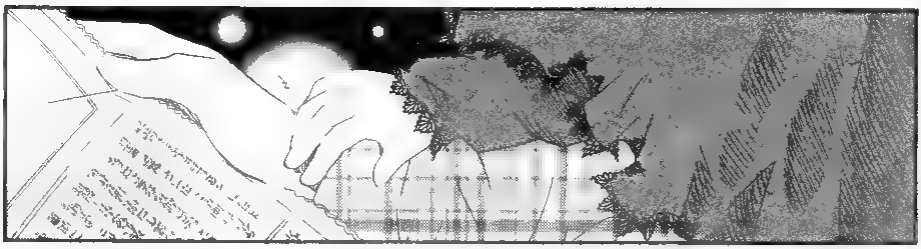
記憶だけじゃ
死んだ時に
消えてなくなるし

誰かに伝えても
伝え続けていくうちに
先細っていくのは確かだし

そうね

もし誰も
覚えている人が
いなくなって
しまったら

それは最初から
起きていないものと
変わらなくなるのかも



それでも
ジュン

私が今
貴方(あなた)の膝に
座っているという
事実は変わらないわ

いつか私もジュンも
消えてなくなり
世界中に
忘れられたとしても

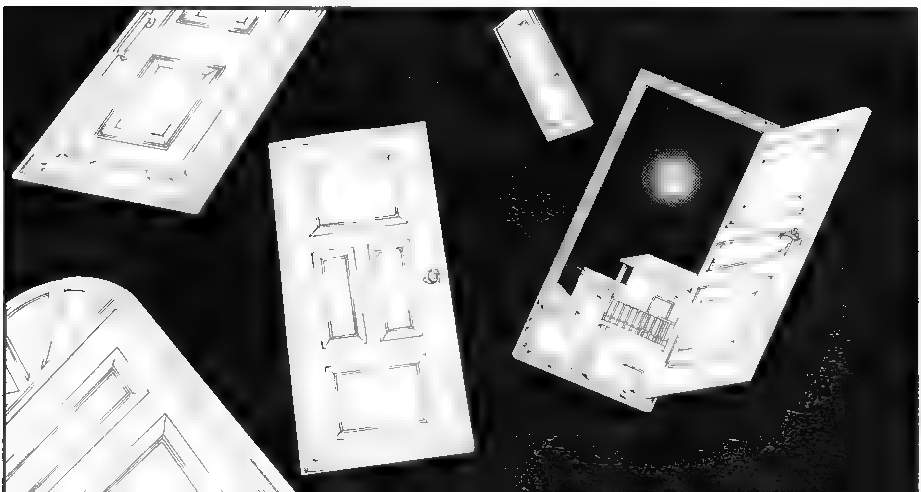
今この時間は
確かに
存在したのだわ
覚えていてジュン
もし私が消えて
無くなったとしても
貴方が作った
お人形のことを
この真紅が
貴方と共に
過ごした時間を

……うん…
むく

信じられないわ…
真紅の鞄で…なんて
おぞましいったら
今度余計な事をしたら
踏み潰して
やるわよ
メイメイ レンピカ

……
あれは……
ドール…？

面白い事になってきたわね…



ガチャ
パタン
——そう
…こっちからのメールは届かないのに
向こうからの返事が一方的に来るんだ

話も
かみあわなくて
ワケわかんないんだ
新しい人形を
作るとかなんとか…
カタ
カタ

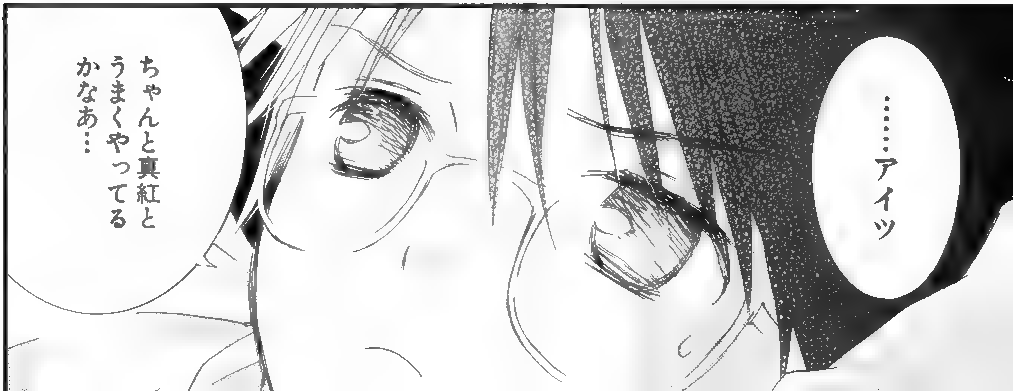
もしかして
コレって結構
ヤバくないか？

TALE 7

そうなんだ
繋がらない…
僕からは何も
送信できてない
状態なのに
向こうからは
ワケのわからない
メールが来て……
けど内容が
妙にリアルっていうか
真に迫ってる
感じもするし……
ファイル(F)
編集(E)
カメ
コピー
送信
送信トレイ]に1

ふ――…
……とか言って
アイツから届く
メールも
本物かどうかは
わかんないけど…

この空間に
閉じこめられて
どの位の時間が
経ったのか…
そりゃ僕は
ヒキコモリかも
しれないけどさ
一方的に
閉じ込められるのは
不快なんだ


……アイツ
ちゃんと真紅と
うまくやってる
かなあ…

ふぁ…あ

……眠い…

けど…
あとちょっと…

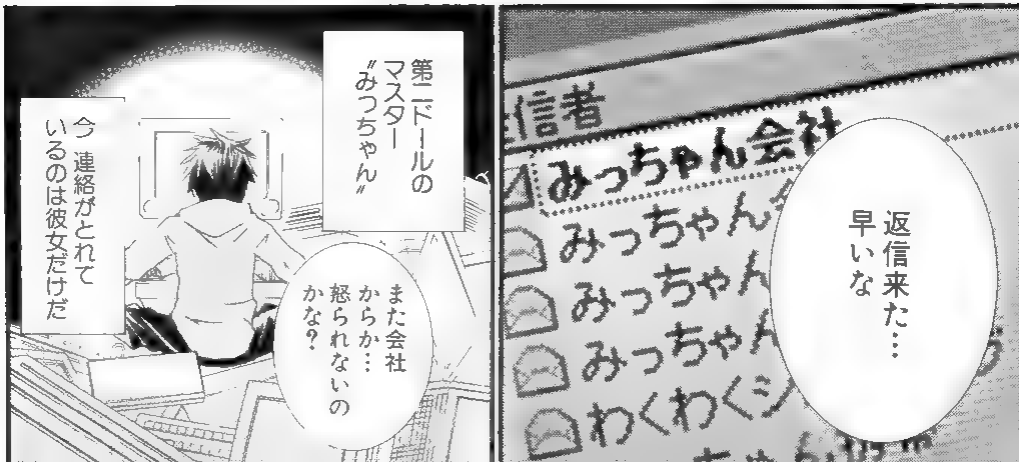
「少女の
つくり方」…

僕は確かに
〝まかなかった〟世界の僕に
人形のパーツを送って
真紅の器を作らせた

でも…

考えられる事態は2つ
①僕の所に届くこのまかなかった僕からのメールはニセモノ
②…
まかなかった僕に届いてるらしい僕からのメールと人形パーツがニセモノ
返信
全
件名：Re:Re:Re:Re:R
送信者：桜田ジ
宛先：ジュン(
件名：Re:Re:R
けれど
新しい人形を作ったと
何か変わるのか？
お前はいいの
中学生時代
どうなるん
「新・少女のつくり方…？」
そんなの知らないぞ

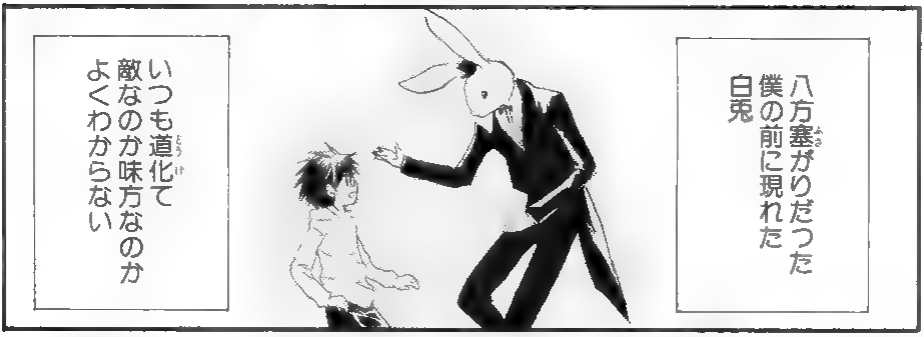
ピロン
どう考えても…
お？


第二ドールのマスター〝みっちゃん〟
今 連絡がとれているのは彼女だけだ
また会社からか…怒られないのかな？
返信来た…
早いな
みっちゃん会社
みっちゃん
みっちゃん
みっちゃん
わくわく

その〝みっちゃん〟が
契約している
第二ドール
〝金糸雀〟
雪華綺晶に捕われた
真紅たちを救いに
僕と一緒にこの
nのフィールドに入り
あらゆる場面で
僕を助けてくれ
雪華綺晶から逃れて
ここに隠してくれた
〝みっちゃん〟と
連絡がとれたのも
彼女のお陰だ
…だよなあ…
「よーするに
ニセモノのジュンくんが
勝手にやりとりしてる
って事」
「気になるのは
〝新しい人形〟って
くだりね…」
うーん…
Re:Re:Re:Re:
@だと思うなぁー。
向こうから届くメールは
本物のジュンくんだと思
つまり、まかなかったジ
ややこしいね(☆。☆))
ーするにニセモノのジュ
手にやりとりしてるって
になるのは
い人形

ラプラスの魔

たしかに
最初に人形の
パーツを送ったのは
この僕…〝まいた〟ジュンだ
でもそれも
アイツの手引きだったんだよな


八方塞がりだった
僕の前に現れた
白兎
いつも道化て
敵なのか味方なのか
よくわからない

……
まさか
アイツが…？
だとしたら
〝新しい人形〟って
いうのは…

…だめだ
新しい人形を
組み立てちゃ

気づいてくれ
まかなかった僕
それは罠だって

気づいてくれ…！

……僕だけの…

人形…

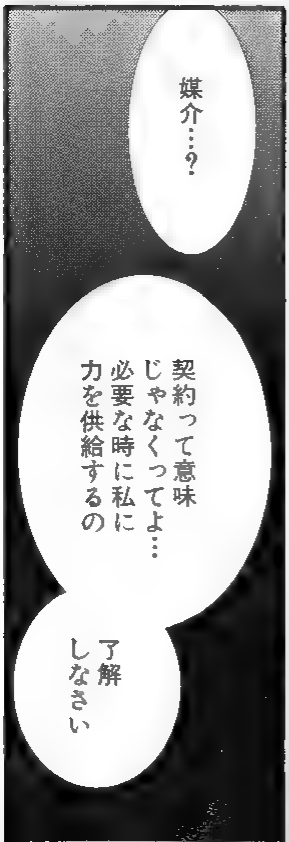
クィ
クィ

…？

…ああ
なんだ
お前
いたの？

水銀燈
ふふ…
見ぃちゃった…
隠れてこっそり
二人目の女を
作るなんて
真紅が知ったら
どうするかしらね
見ものだわぁ
…言うつもり
かよ?

まさか
こんな面白そうな
事を
黙ってて
あげる…
…ただし
条件があるわ


媒介…?
契約って意味
じゃなくってよ…
必要な時に私に
力を供給するの
了解
しなさい

ねぇ
貴方
私の媒介に
なりなさいよ

お前さ
そんな台詞すみたいな
事言ってホントは
結構ヤバいんだろ
…ふぅん…
なっ…
真紅に
聞いたぞ
ローゼンメイデンは
力の媒介になる
マスターがいないと
ガチで戦え
ないって
元の世界の
マスターと今は
離れてしまって
力が使えない
…そんなトコ？
――チッ
少し違うけど
だいたい当たりよ
ああまったく
不自由だわね
忌々しい…
誓いなんて
立てるものじゃ
ないったら
それで？
私に力を
くれる気は
ないって
わけ？

…いいよ
了解してやっても

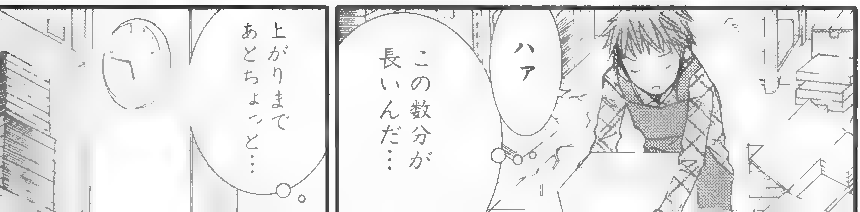
ただしこっちも
条件がある
今度からちゃんと
鞄で寝ろよ
は…？

ローゼンメイデンは
鞄で寝れないってのも
ヤバイんだろ？
真紅は昼型だから
お前は朝から
寝ればいい

人が淹れたお茶も
飲まないし
散らかしても
片づけないし…
その上屋根の上で
勝手に干からびられても
こっちが困るよ
そのチカチカにも
マスターにも
心配かけるなよ

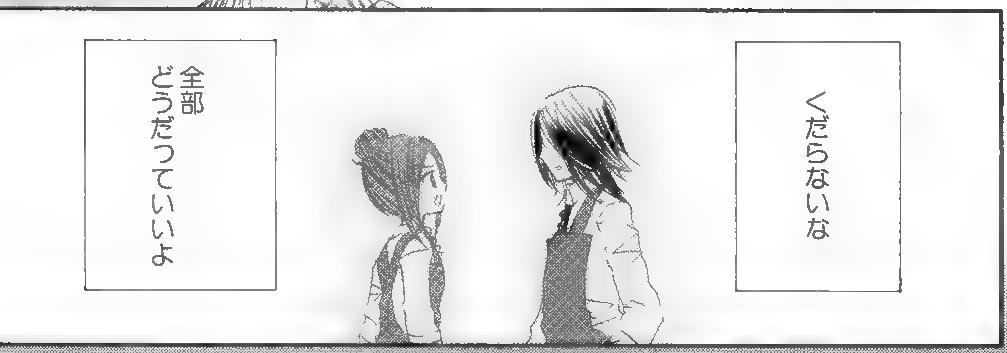
あと僕の
邪魔はするな
約束するなら
力を貸してやる

BOOKS
TAKIWA


この数分が
長いんだ…
ハァ
上がりまで
あとちょっと…

そんな…
私は たしかに
けどまぁ
こういう事に
なっちゃってるからさー
でも…
いーよいーよ
まあ上には
俺からごまかして
おくからさ
悪いけど今日は
アイツと残って
後始末してって
な
じょ……
冗談じゃないぞ
な…何か
あったんですか
あ――…
在庫の数が
一部合わないんだよ
シフト的に
斉藤ちゃんの仕事
だったみたいでさ

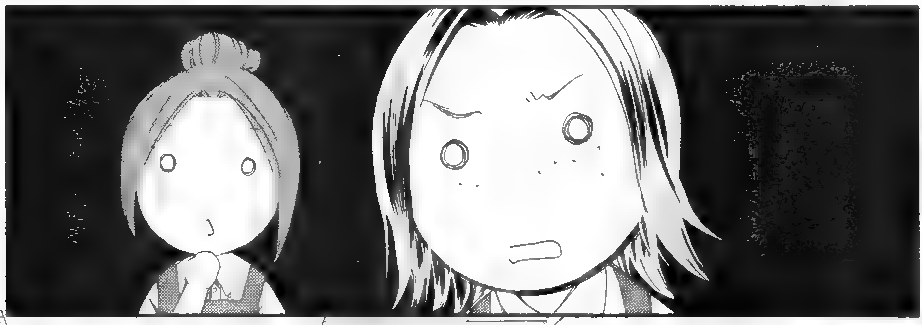
売り上げの入力で
操作ミス連発したとか
考えられないんだよね
で…でも
桜田くんは
関係ないじゃ
ないですか
バイトのミスは
バイトの
連帯責任だし
そんな…
私ふだん
そんな事は…
まあまあ
人間誰しも
ミスはあるって
二人ともタイムカード
切っといてね
こういうの残業代
出せないから


くだらないな
全部
どうだっていいよ

はやく
帰りたい

斉藤さんじゃないと思いますよ
あぁ？
売り上げ数えたの斉藤さんだけど打ち込んだのは店長だと思います
直後に僕PC触ってますけどカナ入力になってました
僕と斉藤さんはローマ字入力なんで……
は…
な…なんだよテメエ人に責任転嫁する気か
んなコトが証拠になるかよ
ならないと思います
かと言って斉藤さんが原因かもわからないわけで……

クソめんどーなんで
とっとと直しましょう



フラ
フラ…

話はそれから
ごゆっくり…

な…
な……

てめ…
なんだその
口のきき方はぁ！

早く直せりゃ
苦労しねーよ

はぁ…

多分そんなには
かかんないです
バックヤードと
店頭在庫はだいたい
僕が管理してますし…

販売数は
これで…
ぴら
ス…
スリップ?

バカかよ
テメーは…
今日の分だけ
わかったって他は
廃棄してるじゃねーか
はぁ…
でも

廃棄の前に
スリップは一通り
記録つけてたんで
大丈夫じゃ
ないかと……

は…
なん…？
えっ…なんで
わざわざそんな…
いや…以前 店長に
売れ筋の本が全然
足りないじゃないかって
怒られた事があって
発注数を決める
参考になるかなと……
苦手なジャンルも
あるから
…ぐ…
PCは共有で
塞がってる事も多いから
単に自分用の
メモとして……
す…すご……
と…とにかく
確実に直しとけよ
これだから
お気楽な
バイト風情は…ッ

すごい…
もう終わっちゃった
あとは
様子見ながらで
大丈夫だと思うよ

また
助けられちゃったね
ありがと……

それじゃ
上がるよ
ガタ
お疲れ様
あっ…
待って！

ジュンくんて
ホントすごいよ
親切だし
優しいし……

…そんな事はないよ
なんで？優しいよ
前のレジの時も劇団の手伝いもしてくれて……
…それは…
ミラクルなんてねーから
ごめん…もう帰っていいかな？
どうでもいい
前も今日も僕はただ早く帰りたかっただけだから
巻き添え食うの嫌だったし
劇団のことは
単なる下心だったし

どうにでもなれ――
親切とかとは……違うから……
シュ……桜田くん
……い…
いい人…だね
え

だってさ…帰りたかったなら責任ない事だし
置いて先に帰るっていう選択肢もあったのに（店長みたいに）
そうしない時点でそれはもういい人だよね……

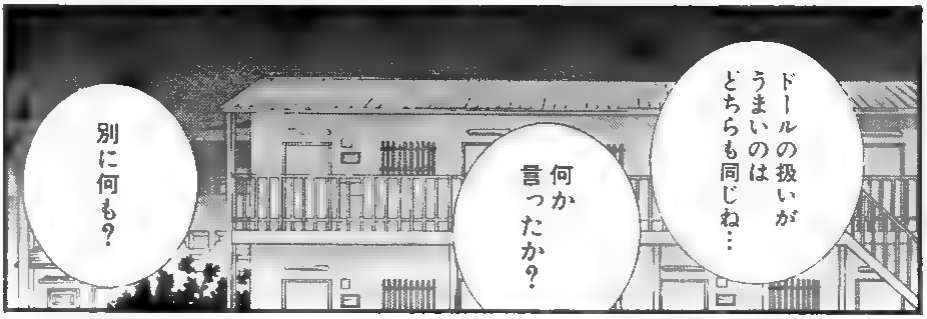
大道具の仕事が
すごく丁寧だったって
やりたくてやってる事
じゃなくても
真剣に取り組める奴は
なかなかいないって
さっきの
スリップの事で
私にもわかったよ

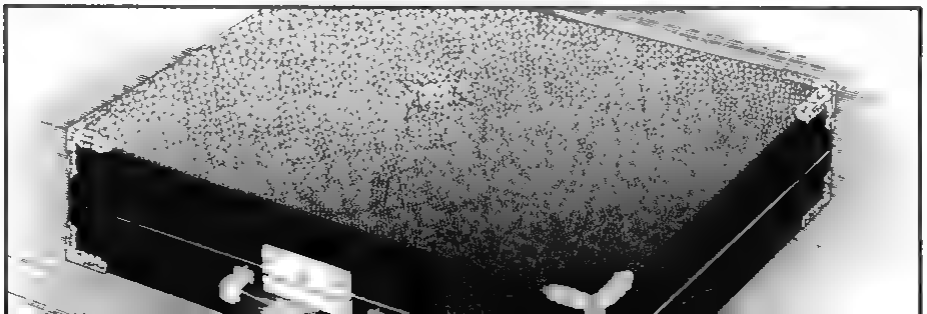
え…？
なんでそう…
お兄ちゃんが
言ってたよ

結論として
ジュンくんは
やっぱり
下心いじょーに
頼りがいがあって
優しい人だと
思うよ

わっ…
なんだよ
帰ってきてから
ボーっとしてるわね
ナイトティーは
どうしたのかしら
ジュン
ハイハイ…
貴方…
ジュン
水銀燈に
何か言った？

いや…
別に何も？
カモミールで
よかったよな
……


ドールの扱いが
うまいのは
どちらも同じね…
何か
言ったか？
別に何も？



爆弾のつくり方

カシン カシン
カシン カシン
新少女のつくり方

いよいよ
明日公演なのね…
ジュンは
どんな役なのかしら
アホか…
僕は裏方だよ
あらそう
残念ね
貴方
最近ちゃんと
寝ているの…？
元気そうに
してはいるけれど
顔色が悪いわ
平気だよ…
ホラもう
寝る時間だろ
ええ そうね
お休みなさい
おやすみ

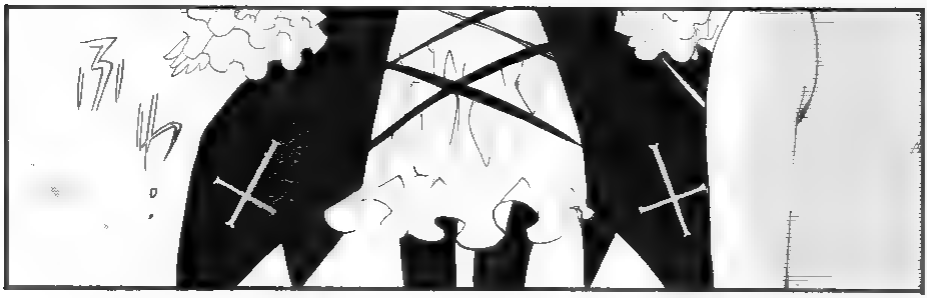
見ろ
こっちも
あとちょっとだ

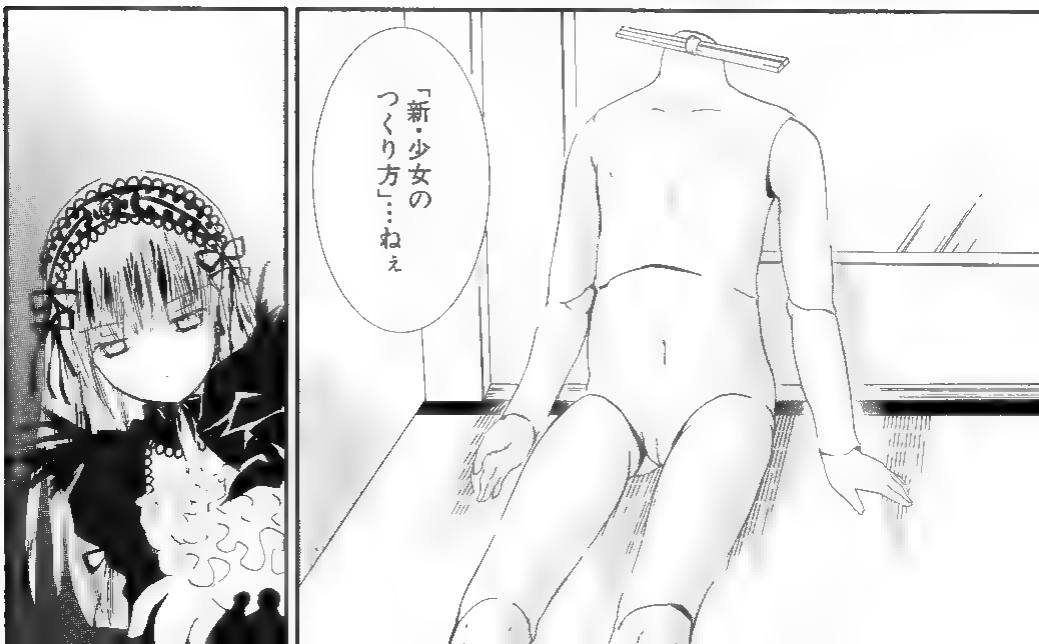
人には寝ろと
言っておいてね…
人間はいいの
人間は…
さ——て
始めるか

あとは
頭を待つ
だけだな
服はとりあえず
下着だけ
用意したけど

眠気ざまし
シャワー
浴びてくるから
イタズラ
するなよ
しないわよ

……
おかしな人間




「新・少女のつくり方」…ねぇ

…!?
この…刻印…
このナンバー…
この子は…
ふふ…
うふふ…

すてきな
からだ…

私の
ふたつめの
おうち…

もうすぐよ
お姉さまがた

もうすぐ
そちらに

参ります

ガー

ア

ア

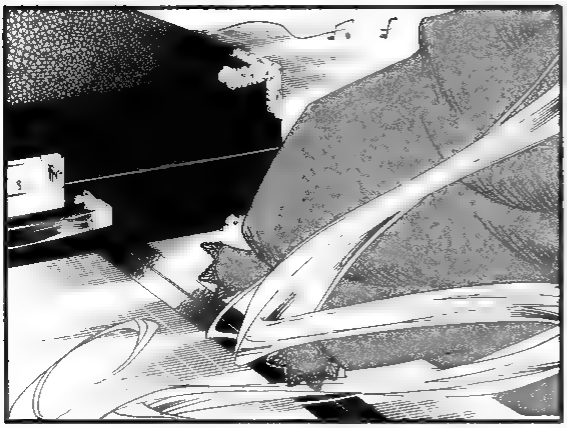
あと…
ちょっと

キュッ

僕だけの

人形…

…ふふ
いよいよ
TALE 8
「今日」だわ



機嫌がいいようね
わかるぅ？
こんなに楽しい日もないわ
だって…

今日…！

貴女(あなた) 今日中に
nのフィールドに扉が
繋がらなかったら
消えちゃうのよねぇ
見ものだわぁ
さぞ滑稽でしょう
ねぇぇ――

そうね
でもその時
貴女は夢の中
なのではなくて？

そうだったわね
昼は私 交代で
貴女の鞄で眠るの
だものね
じゃあ目覚めたら
貴女は消えているって事
素晴らしいわ

ばいばぁーい
真紅～～～～
鞄は形見に
もらっておいてあげる

…ホーリエ
ガムテープを
それと
マッチ
うわっ もう
こんな時間か
急がなきゃ

え…？

…もう出かけるの？公演は夜からなのでしょう？
リハーサルとか下準備は朝からあるんだよ
……そう

…言っとくけど連れてけないぞっ今日はさすがに
何も言ってないわ
ちょっ…そんな大きいバッグ今日は使わないぞ！
そう
……
なっ…なに玄関でお茶のんでるんだよ
ダメだからな絶対にっ

いいか
ぜっ……
…ったいに
バッグから出るなよ

おーいジュン！
ミーティング
はじめるぞ――
はっはいっ

わかってるわ
僕 今日は1日
いろいろ
走り回ってるから
お前にかまってる
時間は…

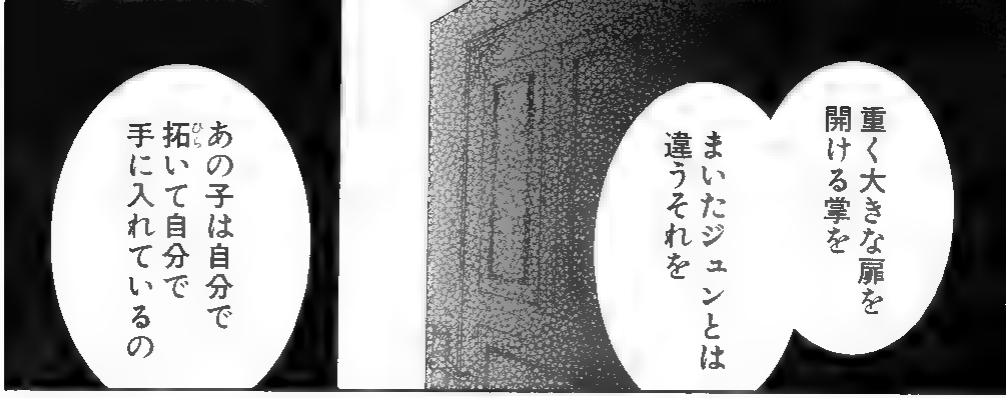
楽しそうね
ばか
こっちは真剣なんだよ
とにかく
わかったな！
誰にも見つかるなよ

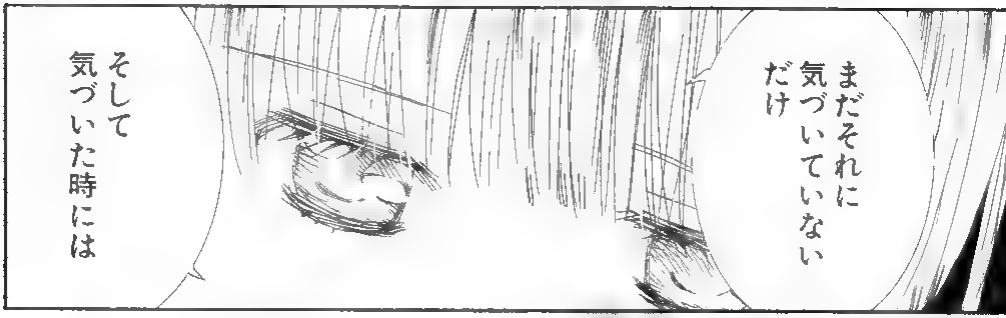
ピンスポット
チェックしまーす
階段もう少し
奥にずらしてー
緞帳にかかる

まぁすごい…
舞台を手作り
しているのね
オペラ座のような
劇場を想像していたわ

ねえ
ホーリエ
知っていて?

あの子は自分が
思っているよりも
ずっと広い
掌を持っているの





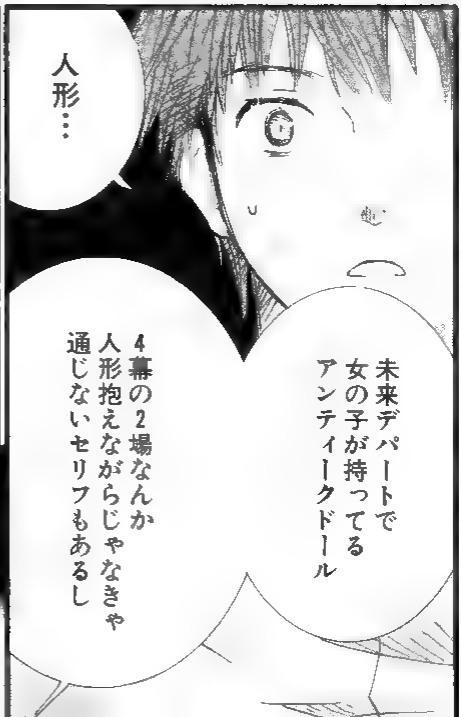
人形遊びの
手は止めて

その掌で扉を開いて
外に出掛けて行くの
だわ

うそ…
やばいじゃん
今からで
なんとかなる!?

もう少し
そばで見て
いたかったけれど
——ジュン…

どうしたの?
あっ
ジュンくん
舞台で使う
小道具の人形を
倉庫に置いて
きちゃったみたいで…
鍵しめたの
誰だよ——


人形…
未来デパートで
女の子が持ってる
アンティークドール
4幕の2場なんか
人形抱えながらじゃなきゃ
通じないセリフもあるし

私探して
買ってきます!
でも
アンティークっぽい
人形なんてすぐ
見つかるかな…
お困りの
ようね

ぼわ
ちょっ
おま…
そばで
見ていた
かったの
？
お人形…!!
アンティーク
ドールだ！

いやあのコレはその祖母の姪のはとこへのお土産で
小道具よりずっといいよー
へど
もど
へど
たまたま持ってただけで決して僕の個人的嗜好では…
これは使えるわ
ランスルーから借りるね
え…と
だいじょーぶ壊さないからっ
ねたーバー
きれー
生きてるみたい――
し……
真紅ううううッ

やっと見つけたと
思ったら
こんなところに…
人形劇でも
はじめるつもり…？
あの子とうとう
イカれたのかしら

真紅の最期なんて
面白い事 私が
見逃すはずない
じゃない
楽しみな事が
あると眠れないって
本当よねぇ

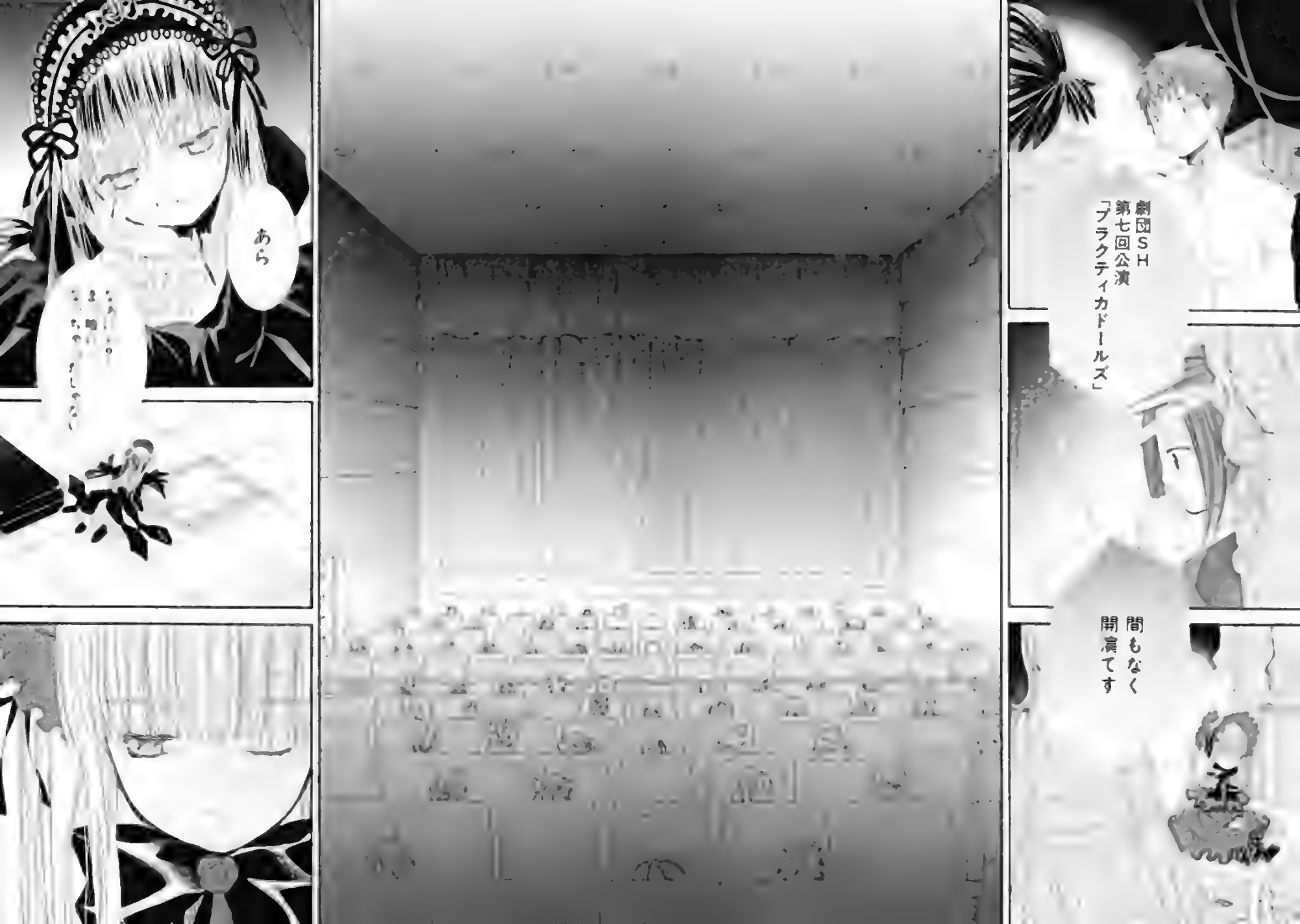
なあに？
レンピカ…
ああ……
この鞄？
いいのよ もう
私のものだもの…
それに…

何に使うか
ですって…？
そんなの
決まってるじゃない

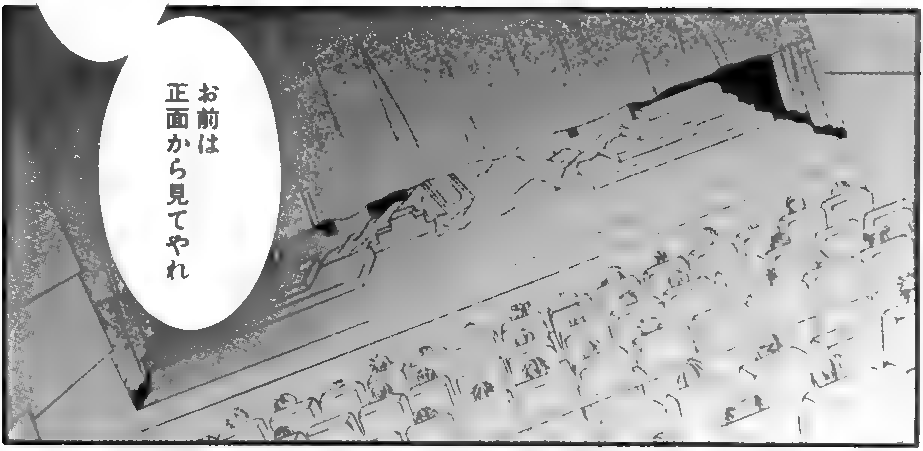
あの人間が
作っていた
新しいドールよ
そう
未完成の
不用心よねぇ
あの人間も

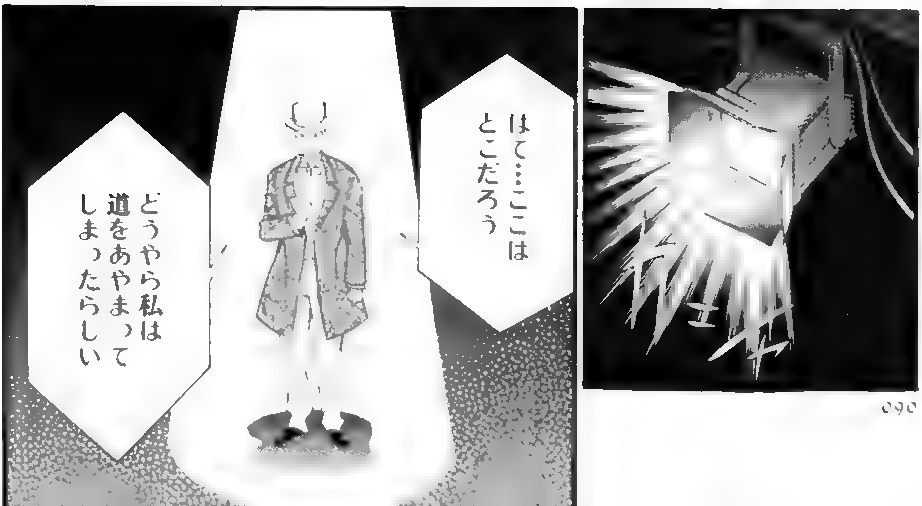
あの末妹をおびきよせる餌よ
これを作らせたのがあの子だとしたら
必ずここに現れるでしょうね
あの末妹は実体を持たないドール
真紅がこのまかなかった世界に現れた時と同じやり方で
こっちに来るためにこのドールを作らせたのよ
安心してお眠りなさいな真紅
仇は討ってあげるから――…
ククク…
間もなく開演です

TALE 9


劇団SH
第七回公演
「プラクティカドールズ」
間もなく
開演です
あら

な…なんだか
こっちまで
緊張してきた…
ビキ
ビキ
ぐへいっ
!!?
なんっ…
えっ
…あとは
役者の世界だ


お前は
正面から見てやれ

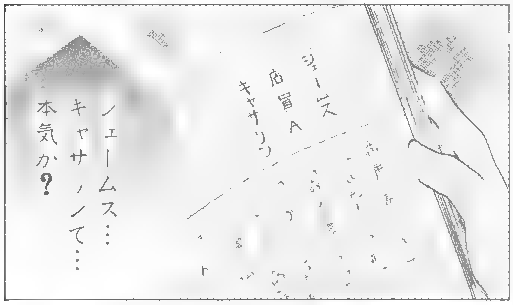

はて…ここは
どこだろう
どうやら私は
道をあやまって
しまったらしい

いや… そもそも
正しい道を
歩いていたのかどうか
私はどこに
向かっていたのだろう…
思い出せない
仕事も失くし
妻子にも去られた
その上
死ぬほどの絶望も
生きていく希望も
私は何も持ってない——

いらっしゃいませ
ジェームズ様
お待ちしておりました
はっ…きたっ
斉藤さん
刻一刻(こくいっこく)デパートへ
ようこそ

当館の扱う商品は
「記憶」です
1階から10階まで
多種多様な人生の
現在過去未来の記憶を
展示しております
私を
待っていた…？
ええ…
招待状を
お持ちでしょう
照明の下で見ると
生地の色が違って
見えるもんだな……
もっと控え目の
赤の方が
よかったかな…
だけど
さあ どうぞ
こちらに――

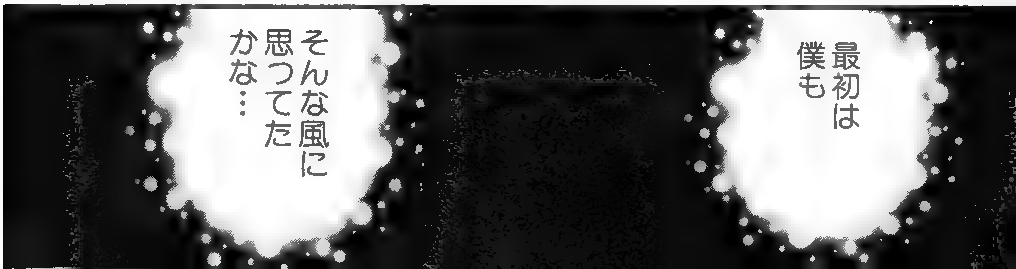
観客はちゃんと芝居に入ってくれてるな
よかった
なあにアレ…バカみたい
くだらなぁい
わっお前…
あわわ
人間ってどうして茶番が好きなのかしらね
生きてるだけでもうお芝居でしょうに

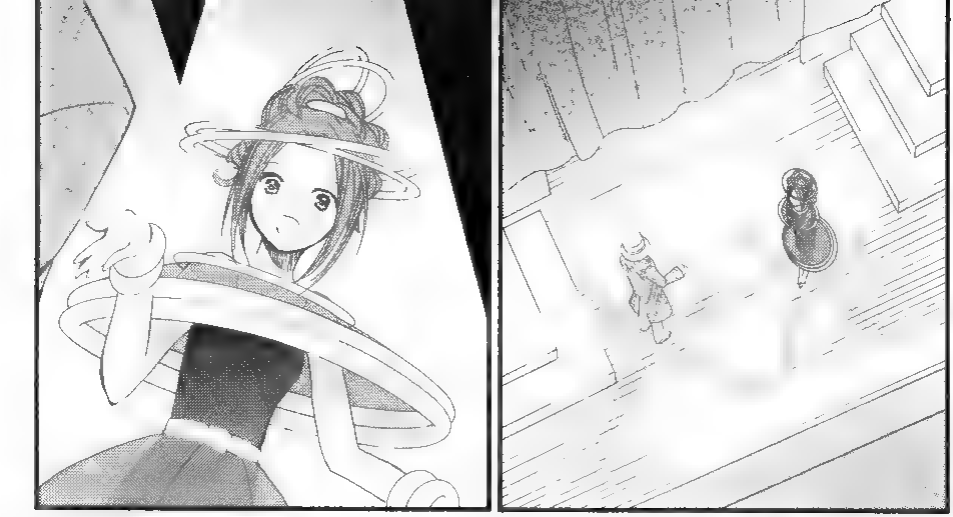

ジーンズ
白宮A
キャサリン
ノエームス…
キャサノンて…
本気か？

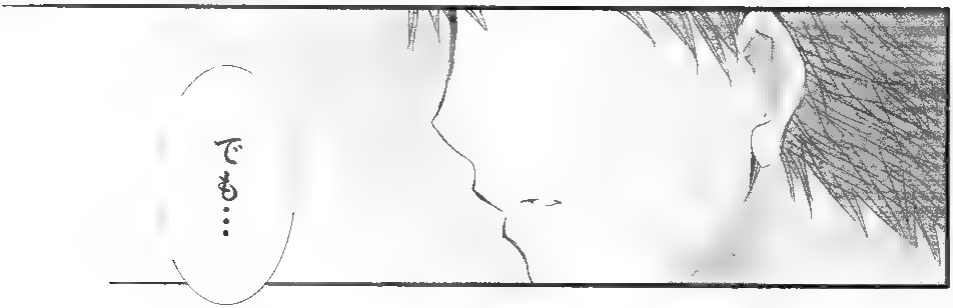
劇団ていっても
何から何まで
手作りで安っぽい
文化祭の延長
レヘルじゃないか

斉藤さんには
悪いけど…
何て、そこまで
夢中になれるんだか…

……
たしかに
そうだな…


最初は
僕も
そんな風に
思つてた
かな…

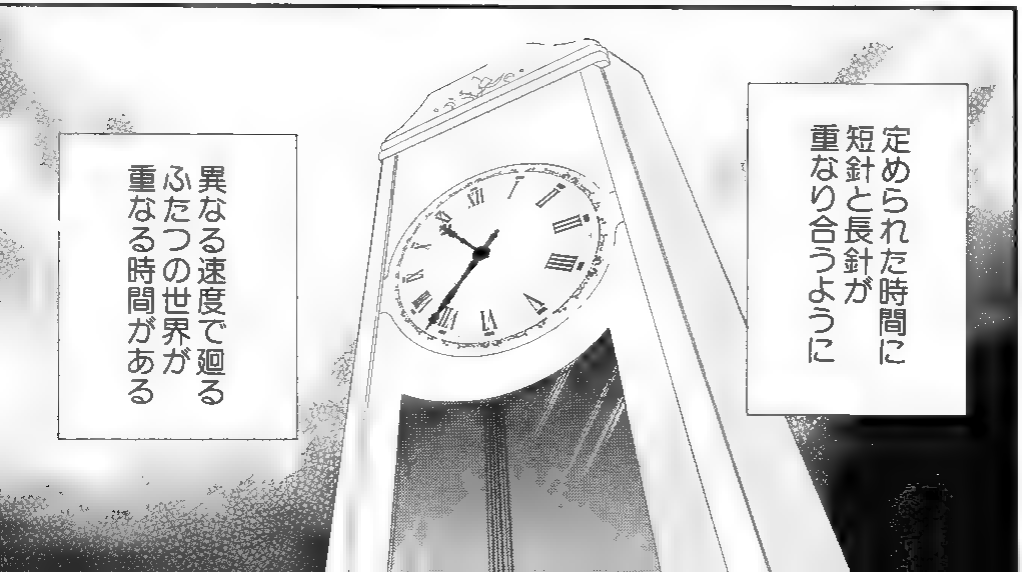



でも…

おおっ…
この人形は！
私が
娘の誕生日に
プレゼントした
人形だ…
なぜ
ここに!?
お客様の記憶から
取りよせた
一品でございます
いた
でたっ

けれど私はまだ
望みを捨てたわけ
ではないのよ
水銀燈
あの子…
…案の定
見物にきたと
いうわけね
ちょうのない子

私がこの世界に
存在できる
最後の時間
それが
今夜

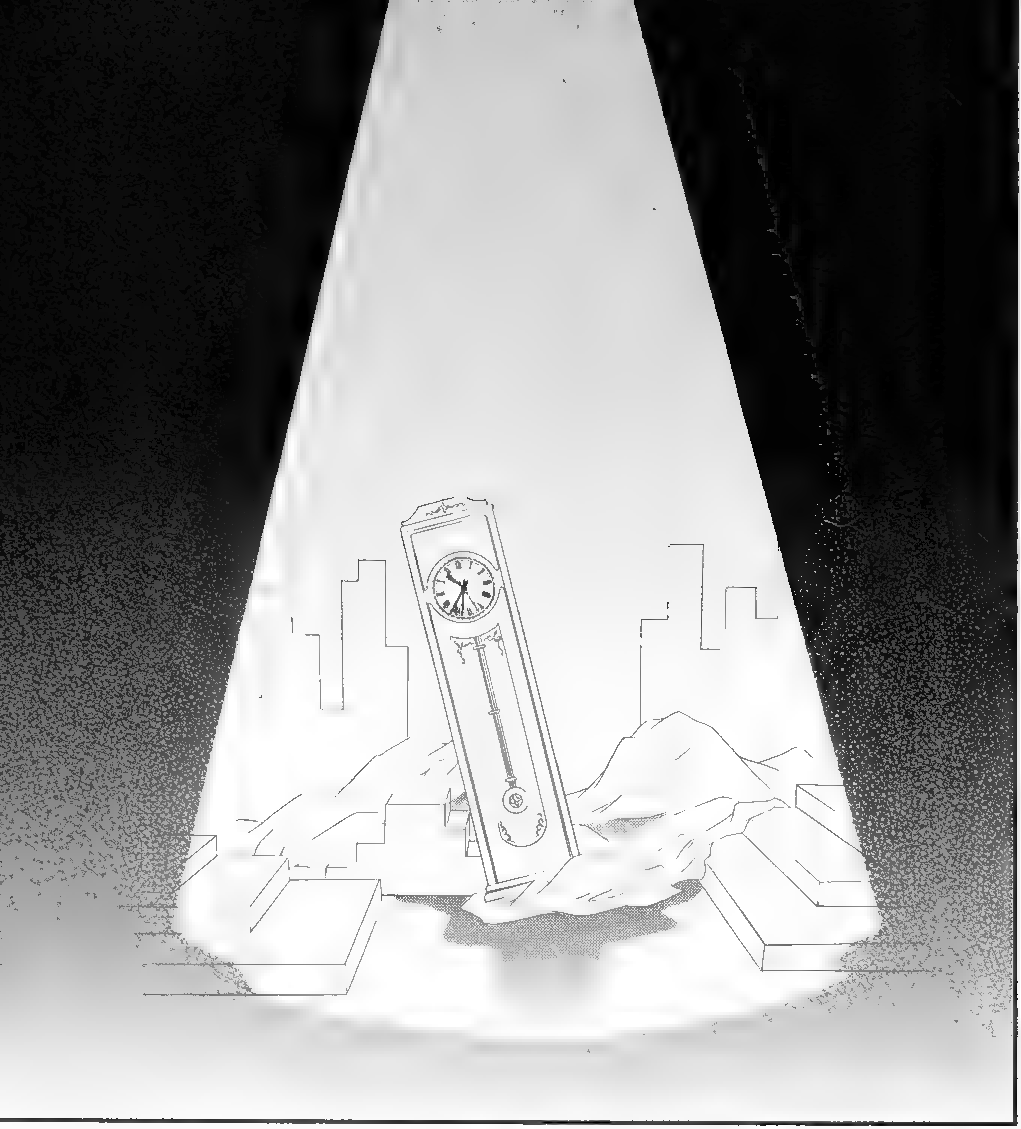

定められた時間に
短針と長針が
重なり合うように
異なる速度で廻る
ふたつの世界が
重なる時間がある

それが今夜
私が
待っているのは
そのたまゆら

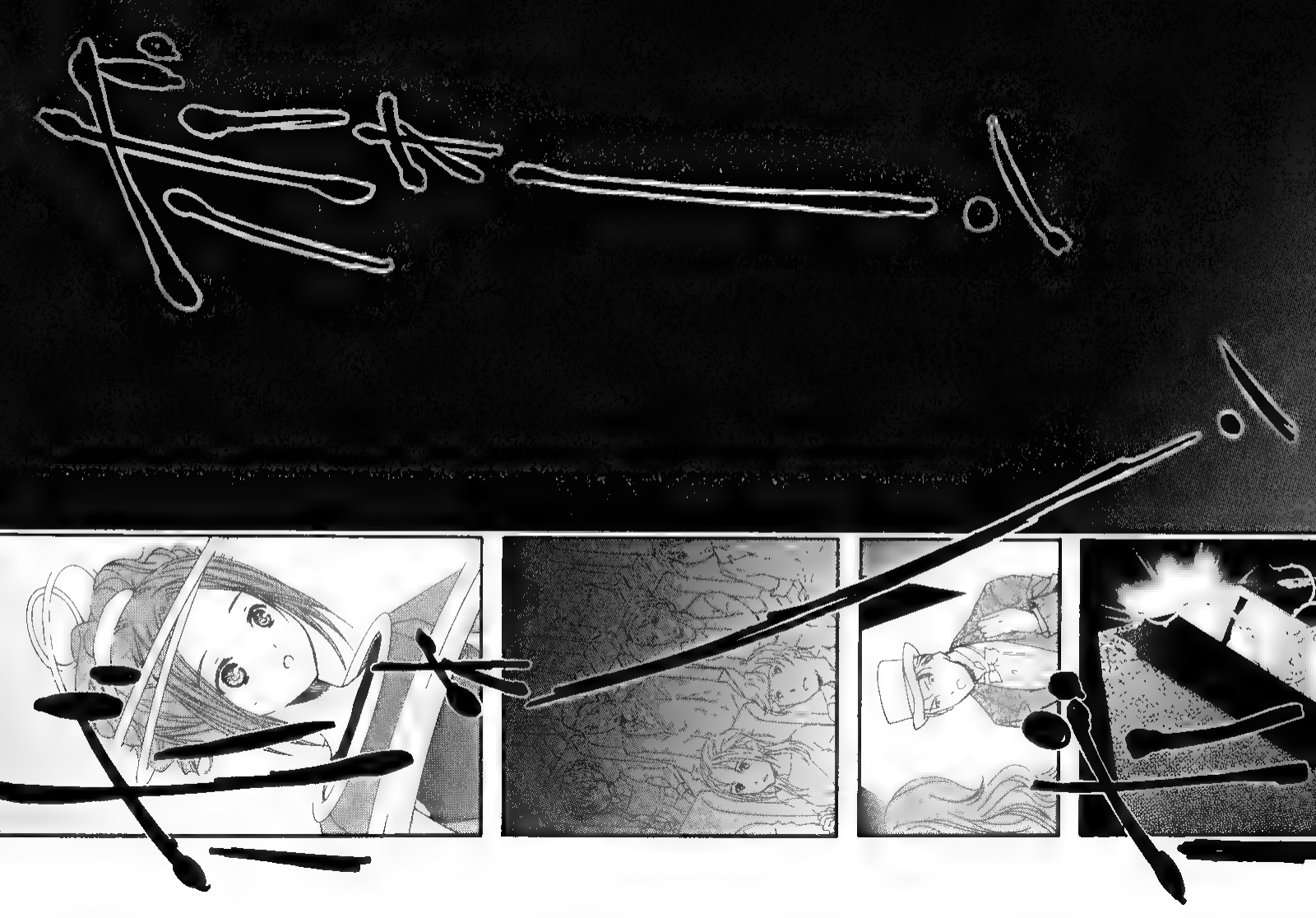
何かが起きるわ
かならず

この人形は
私が先に
買うと言ったんだ
わたくしの方が
高く買いますわ！
それに
しても…
手を離したまえ
キャサリン！
かわいそうだろう
貴方こそ
そうおっしゃるなら
離してくださいなっ
ぐいぐい
あはは
なりゆき上
こうなったけれど
ちょっと頭に
くるものだわね
すんごい
怒ってるぞ…

え!!
なあにアレ
すごーい
演出?
え…?
何?



あの時計…
ガワだけの
ハリボテのはずだ
なんで
…？
カチ
カチッ



うわっ!?
な…
現れたわね

雪華綺晶……！

TALE 10
現れたわね
雪華綺晶…！

TALE 10

あれが…

雪華綺晶…

薔薇乙女
第七ドール

人形達の戦い
「アリスゲーム」の中で
たったの一人

このドールたった一人の暗躍が
全てのドールとマスターを
窮地に追い込んだ

「まいた世界」

まきません

「まかなかった世界」

まきますか

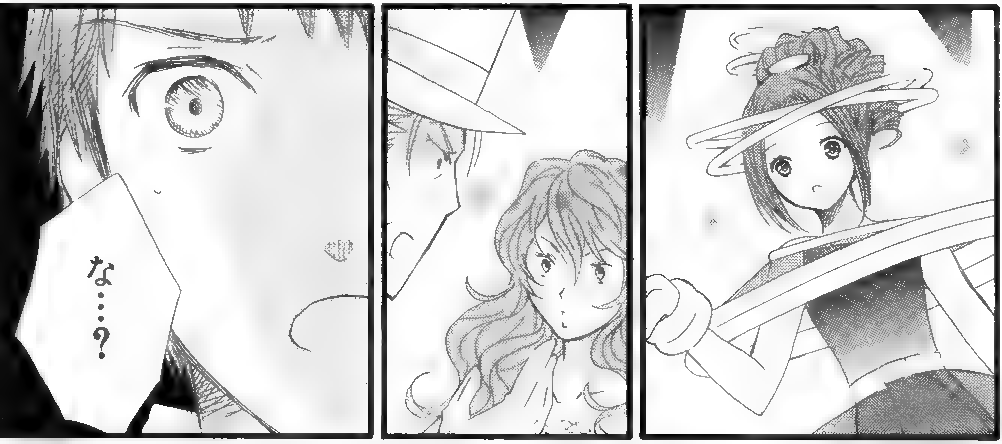
ふたつの世界を
繋いだ

初めまして

マスター

はじまりの
人形――

マスター…？
すっ…
真紅…
ジュン
さがっていて
そうだ
芝居は…


な…？

止まってる!?
僕達以外の
時間が…

お久しゅうございます
紅薔薇のお姉さま…
一体どんないけない魔法で抜け出されたの？
あの時 たしかに私の花弁でごくんと飲み込んで差し上げましたのに

それに…

黒薔薇さま
ご機嫌よう 麗しの末妹
よもや私をお忘れではないわね

勿論ですわ お姉さま
仲良くしましょうと
差し出したこの手を
貴女は つれなく
振り払ったんですもの
見縊るんじゃないわ
白い薔薇
その指先の刺に
気づかない
私ではないの
話が見えないわ
水銀燈
どういう事？
貴女とこの第七ドールの間に
何があったと言うの？
——ふん
いいわ 教えてあげる
あの夜
何があったのかを
終わりの
始まりの
物語を

めぐ…!!
あの晩私は
マスターを目の前で
攫われた
それを追って
nのフィールドへと
向かったわ
そこで
見たものは――
ようこそ……
お姉さま

私の
はじまりの
お城へ――

めぐ…！
足元をよく
ご覧になって
！
これは…

ローゼンメイデンと
契りを結べる
人間はみんな似た
素養を持っています
そういう人たちは
み――んな私の
お人形…
私という白薔薇を
咲かせるための
苗床になって頂くの
それは…相当
性質が悪い
じゃないのかしら
ローゼンメイデンの
マスターだった人間の
意識だけを集めて
閉じ込めて糧にする…
とんだ夢魔が
いたものだわ
そう…私は
ローザミスティカよりも
マスターがほしい
貴女はマスターよりも
ローザミスティカが
ほしい
私達とても
仲良しに
なれそうだったのに
先に約束を
違えたのは
お姉さまの
ほう――

私は貴女に
取引を持ちかけましたわ

「一緒に
戦いましょう」と

そうすれば
ローザミスティカは
全部あげる

その代わり
私に貴女の
マスターをくださいと

けれど貴女の
マスターとなるべき
この少女はとても
弱々しくて…

戦いの途中で
生命の蠟は
燃え尽きてしまうかも
しれない…

そんなのは
いや

だめ

私の欲しいのは
生きたお人形さん…

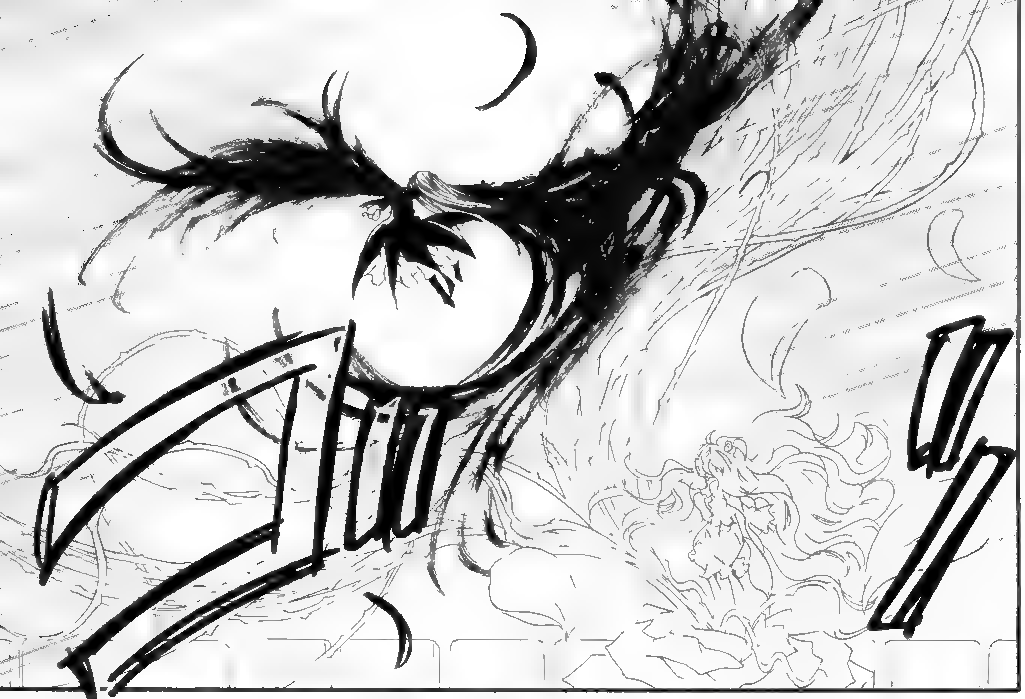
だから私は
こう言いました

私が貴女の力の媒介となる人間をご用意いたします
だからどうかこの少女とは契約しないでおいて下さいな
私は貴女に力をあげる…強くしてあげる
そうしてアリスゲームの終わった後にこの少女をいただければお代はそれで結構よ
それなのに…ああ
お姉さまあれからすぐ薔薇の契りを結んでしまったのなんて…
――だからめぐを…？
一体何が狙い？何故めぐを欲しがるの？
何故はこちらの台詞ですわ
何故ですお姉さま何故――

何故契約を…？
私からこの子を
守るためですか？
この少女の方が
末妹の私よりも
そんなにも大事…？
妹…？
笑わせるんじゃ
ないわよ
誰が妹
ですって？
貴女は気高き
薔薇乙女なんかじゃない…
妹だなんて認めないわ
お父様に
形骸すら与えられ
なかったくせに
ガラクタにすらなれない
哀れな幻影…！

！
ジャンク？
幻影？
…酷い事
仰るのね
私はとっても
悲しくなって
しまいました
そして 私たちの
長い長い争いが
始まった――
そのさなかで
あんまり悲しいから
私…
…隠してしまったの
お姉さまの
大切な少女を

めぐを
返しなさい



ぐッ
ガシャ
舞台が！

!?
この攻撃…
何故!?
第七ドールは
実体を持たない
アストラルのはずよ
なのに…

呆れた
まだ気づかないの？
あの子の力はもう
とっくにエーテル化
しているわ

まさか…
あの子がこの
まかなかった世界に
干渉するには
新しい依り代が
必要なはず
新しい…
第二のボディが

新しい…
ボディ？

まさか…
あの人形の
ボディは…
僕が
組み立てた…

ご名答よ真紅
雪華綺晶のボディは
しかも貴女みたいな
レプリカじゃないの
正真正銘の
薔薇乙女(ローゼンメイデン)
姉妹の一人の
体(ボディ)よ…！

TALE 11

あの体が姉妹のもの…？そんな…
…！
まさか
あの本…
ジュン…？
だ…だって…
まさかこんな事になるなんて…

…水銀燈
同じように送られた私のボディはレプリカだわ

何故なら薔薇乙女は
平行する違う世界に
いようと常に一人しか
存在できないものだから

私の本物の体は
nのフィールドに
捕われたまま
「まかなかった世界」
に存在するためには
レプリカの体に
宿るしかなかった

それなのに
あの雪華綺晶の
体は他の姉妹のもの
だというの…?
ああそうよ
相変わらず
察しの悪い子
確かに組み立てたのは
お父様じゃないわ
本物の薔薇乙女とは
些か行程が
違うわね
でも もしあの
バラバラで送られてきたパーツが
本物の姉妹のものだとしたら?

それを組み立てたボディは果たしてレプリカかしら？
そんな…
じゃあ姉妹の誰かを解体してその世界に寄こしたと…？
そんな…恐ろしい事…

!?
思い出話に興じている場合じゃありませんわ
わ

お気をつけあそばせ
お姉さまがた…！
水銀燈!!
…ひとつわからない事があるわ

貴女は何故
ローザミスティカに
興味がない？
エーテルの体を持たず
思念だけて存在する
貴女は何もかもが特殊
けれど
薔薇乙女として
生まれた以上
望むものはひとつ

至高の少女と成り
お父様の愛を得る事
それは姉妹の誰もが
渇望する事…
人間でいえば本能
という事になる
かしら
そのために必要な
ローザミスティカを
放棄する理由は何…？

…ええ ええ
確かにお姉さま
お父様は
私にだけ体を
くださらなかった…
貴女がたは
時を経て眠りを経て
形骸に留まりながら
在り続ける事ができる
でも…
私はどう?
こうして
いくつもの糧で
繋がなければ…——
形骸を持たない私は
存続すら
できないの…
ローザミスティカ
だけ…
それが何に
なるでしょう

それよりも
無機の体が
私は欲しい…
ぐっ…
ああ…
意識ならああして
苗床から吸い上げれば
いいんですもの
…ああ
ああ…
体が欲しい
!?
雛苺の無垢さも
金糸雀の愛しさも
真紅の気高さも
翠星石の烈しさも
蒼星石の切なさも
どんなドールにも
着替えられる
私は
幾つもの
私になる——

それこそが
至高の少女であると
私は思うのです
…壊れてるわ
この子…
本当の意味でね

ローザミスティカを
失うことは
本質を失うこと
本質を望まない
のであれば…
それはもう…
「化け物」よ
哀れね…！

ねぇ
もう
酷いこと
仰らないで…？
ほら…こうして
体を得たんですもの
もっと…
抱きしめさせて…

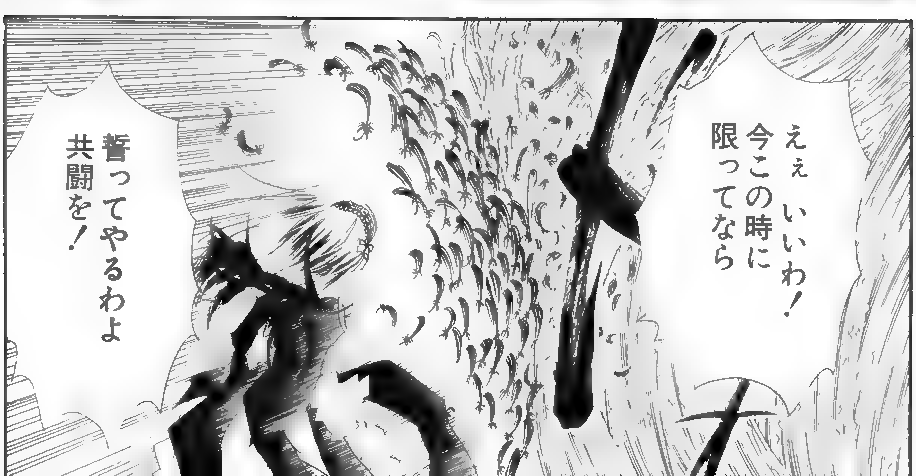
ローズテイル!!
ホーリエ!

ドオン

よけいな事…！
共闘を誓ったわよ
認めてない
でも…そうね
メイメイ！レンピカ！

あの白薔薇…
花弁を
蹴散らす位じゃ
気が済まないわ…！

この世界に
張った根を残らず
引き抜いて
やらなけりゃ……


えぇ いいわ！
今この時に
限ってなら
誓ってやるわよ
共闘を！

――いえ…
前者はないわね
新しい体が私のものなら
私のローザミスティカが
反応するはず

たとしたら…

だとしたら
あの体は…

良い選択よ
最善の策だわ

姉妹の体…今
第七ドールの手に
ある体はふたつ
私のボディと
雛苺のボディ

真紅！
あれを見なさい！
あの子の
身体よ
雪華綺晶はまだ
あのボディと完全に
一体化してない――
だからあの子は
遠距離から
ああして時間を
稼いでいるのよ
まだ不安定な
あのボディを
叩くわ…！
ボディ…を？
いいこと？
私が黒羽で
視界を
塞ぐわ

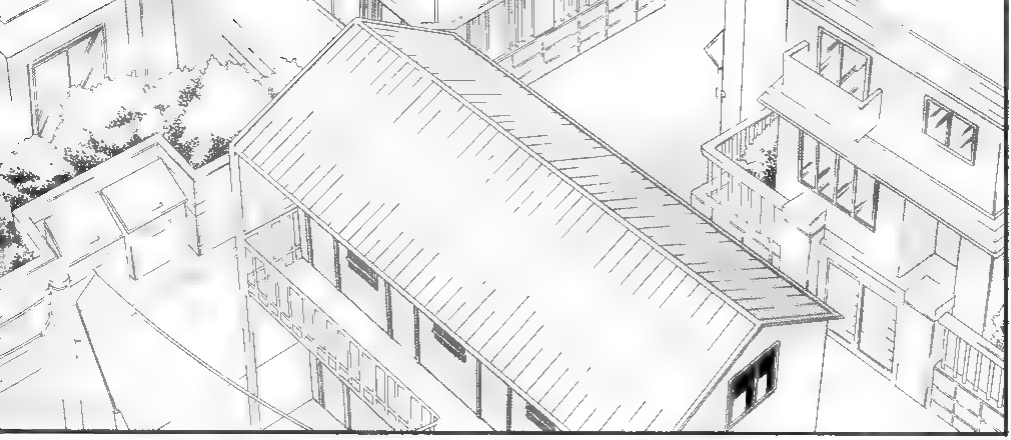
その後は二人で
確実にあのボディを
潰すのよ…！
その隙に
貴女は一気に
懐に入って
初手を入れる
く…
真紅…
水銀燈…!!
ああ…
舞台が…
もう芝居は
メチャメチャだ
みんなあれだけ
頑張ってきた
のに…ッ
……
僕のせいだ…

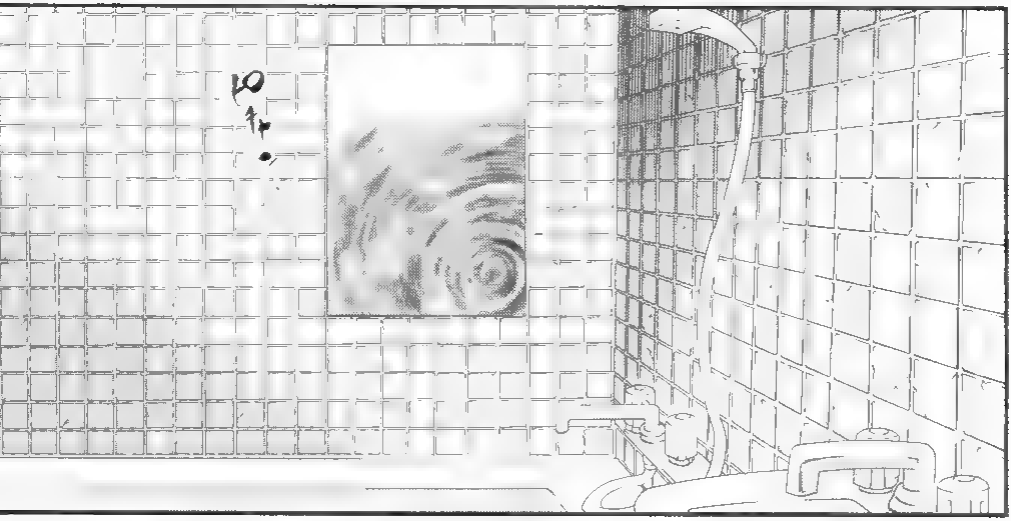
僕だけの
人形なんて――
少なくとも
誰かから一方的に
送られてくる
ものじゃない
まきますか　まきませんか
――…
僕はいつも
選ばなかった
いつだって
送られたものを…
偶然手にしたものを
甘受しただけだ
自分から選んで
取りに行ったん
じゃない
僕は間違ってたんだ
あのトールも
間違ってるって

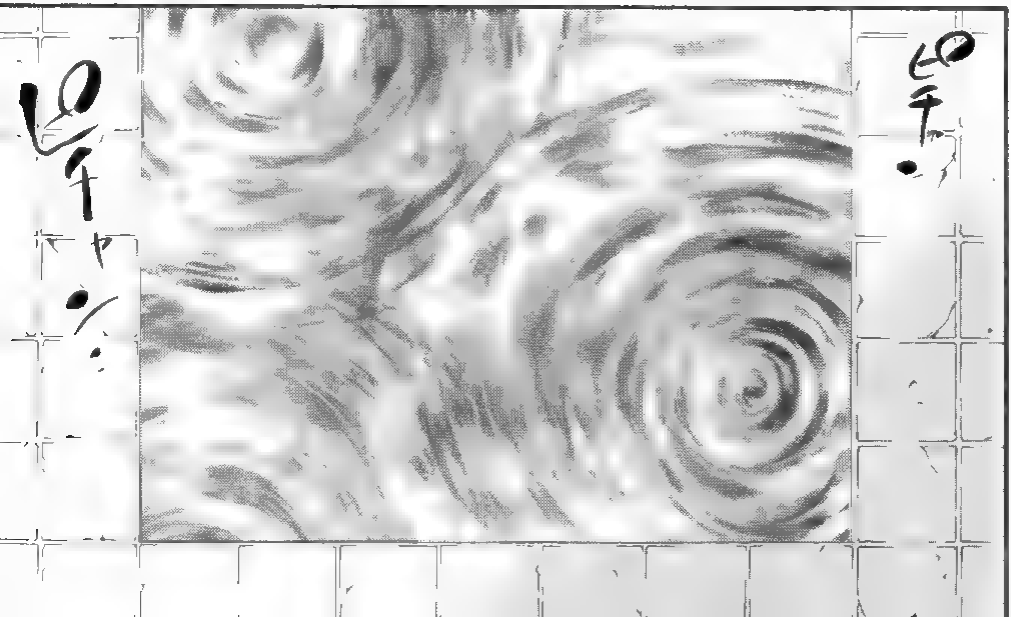
僕は――
僕には
もう
何も
できないのか!?
真紅…
時間がない
仕掛けるわよ
真紅!!
――…
急いで…

急ぐですよ
まあ
もっと瞬(またた)いて
スイドリーム
はっ
ちょっと…
いえ
かなり遅刻
ぶちかましました
けれど
待ってるですよ
真紅ううー――!!

TALE 12







真紅！
どうしたの
早くなさい
雛苺のボディを
私が……
壊す？
ｲｶ
ﾑｶ
レンピカ…？

行くわよ！
水銀燈！
あれは…
あれは雛苺のボディかもしれない
…はぁ？
だったら教えておいてあげるわ
だから攻撃できないってワケ？この状況でどれだけおめでたいのよ真紅
他の姉妹ならば構わないとでも言うの？
それは…
あの子のボディはね…

!!
ちっ…行くわよ真紅！
続きなさい！
そろそろお片づけしましょうか…
せっかくのお人形遊びも動かなくなってはつまらないわ……
ああ退屈…

真…紅!!
ボディを…!
ぐっ…
ば!!

共闘でしょう？
上等よ…！

迷っている
暇はないわ
今は
何と戦うべきで
何を護るべき
なのか
目の前にいる
姉妹と――
ジュン……
そこを動いては
だめよ

言われなくたって
動けない…
僕には何も…

あの階段…
僕が作った

ただ斉藤さんに
いいカオしたかった
だけで

流れで
付き合わされて…

僕には何も…

こんなにもサークルに…

違う!!

僕が作った！
人形も
この舞台も…！
僕だって一緒に
作ったんだ！
これは僕の
問題なんだ！
真紅！

教えてくれ
僕に……
できることを
…契約…

いいえ
なんでもないわ
貴方と契約したら
またもとの
木阿弥に…
そうよ…
だめ
そんなのは
だめ

ジュン！
いつの間に…
ひぇっ…
だめ…
つめた…っ…

うぅ〜〜…
どうやら
間に合った…
みたい…です

ローゼンメイデン
第三ドール
翠星石!!
ここに…見参!!
ゲホッ
…です!

to be continued

初出◆「週刊ヤングジャンプ」H20年43号、47号、52号、H21年9号、13号、17号、21＋22合併号

ヤングジャンプ・コミックス
ローゼンメイデン2

発行日 2009年9月23日［第1刷発行］

著　者 ◆ PEACH-PIT
©PEACH-PIT 2009
編　集 ◆ 株式会社ホーム社
〒101-8050　東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
電話　03（5211）2651

発行人 ◆ 太田富雄

発行所 ◆ 株式会社集英社
〒101-8050　東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
電話　03（3230）6222［編集部］
03（3230）6191［販売部］
03（3230）6076［読者係］

デザイン ◆ ミルキィ・イソベ＋明光院花音（ステュディオ・パラボリカ）
プリンティング・ディレクター ◆ 森岩麻衣子（凸版印刷株式会社）

Printed in Japan

印刷所 ◆ 凸版印刷株式会社

造本には十分注意しておりますが、乱丁・落丁（本のページ順序の間違いや抜け落ち）の場合はお取り替え致します。購入された書店名を明記して、集英社読者係宛にお送り下さい。送料は集英社負担でお取り替え致します。但し、古書店で購入したものについてはお取り替え出来ません。
本書の一部または全部を無断で複写、複製することは、法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となります。

ISBN 978-4-08-877702-3 C9979

◎この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件などにはいっさい関係ありません。

薔薇乙女、もうひとつの物語。——Rozen Maiden

「Rozen Maiden」〈新装版〉全7巻
好評発売中！

【豪華特典】
★カバー＆扉イラスト描き下ろし
★ポストカード付き
★カラー原稿を再現